

学校便り



きささげ



聖南中学校 令和4年6月14日(火) No.3

悔いの残らない闘いを！ 中体連 中信大会！！

6月11日(土)には、男子バスケットボール部が先陣を切って中体連中信大会に出場しました。けが等ベストコンディションでない中、松本市の山辺中学校、筑摩野中学校を相手に、死力を尽くして闘ってくれました。残念ながら敗退してしまいましたが、苦楽をともにした仲間と、最後までやり切ることができました。今週末18日(土)には、女子バレー部、野球部が大会に臨みます。悔いの残らない粘り強い闘いを期待しています。

6月10日(金)に一番早く中信大会に臨む男子バスケットボール部の選手にエールを送るべく、壮行会が行われました。今週末18日(土)には女子バレー部、野球部、個人で出場するバドミントン、水泳、剣道の選手の壮行会を行う予定です。17日は学校長が出張で留守なので、激励の言葉は出場する全員に向けて話してもらいました。



激励の言葉 学校長より

本番の試合に向けて3つ話します。

- 1 チームの心を一つに（緊張して、自分の力が出せないことがあります。心を落ち着け一つ一つのプレーに集中しましょう。お互いに声をかけ合い、チーム全体が落ち着いてプレーし、ひとり一人の力を出し切ることに専念しましょう。）
- 2 最後まであきらめない（大きな学校、人数の多い学校にも臆することなく、劣勢になっても下を向かず、最後の一点、残り1秒まで諦めないでプレーし試合終了の瞬間まで、全力で闘いましょう。それが悔いの残らない試合に繋がります。そして、次の大会に繋がります。）
- 3 感謝の気持ち（相手がいるから試合ができる、相手がいるから勝ち上がれる。対戦相手への感謝の気持ち、大会運営の方、補助員の生徒、これまで指導してくれた先生、コーチ、日頃支えてくれている家族 すべての方に感謝の気持ちをもって臨んでください。）

応援の皆さん、素晴らしい応援ありがとうございました。選手も勇気づけられたと思います。当日は応援に行くことはできませんが、ここ聖南の地から選手に声援を送ってください。

各部の皆さんの健闘を心から祈ります。

写生会 1日集中してキャンバスに向かいました

6月8日に校内写生会がありました。1年生は聖南中学校(校舎外)を、2年生はサッカー場を予定していましたが、熊が頻りに姿を見せていましたので、聖南中学校の校舎内を、3年生は刈谷沢神明宮を描きました。1日、対象をよく見て、時間いっぱい頑張って描きました。各学年に2～3名のボランティアの方に入ってください、アドバイスや見守りをしてもらいました。いいところを褒めてもらったり、励ましの声をかけていただいて、最後まで意欲を失わずに取り組むことができました。ありがとうございました。仕上がった絵はきささげ祭で展示します。仕上がりが楽しみです。



学校総合『あずまやタイム』がスタートしました

本年度より年間を通して縦割りで取り組む、学校総合『あずまやタイム』が始まりました。昨年度の様子や成果を全校で紹介し、今年度はどのような取り組みをしたいかアンケートをとったり、事前の顔合わせ会を行ったりして、グループを決定しました。

【今年度取り組む内容】

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| ①古きに学び、新しきを知る筑北「歴史」追究チーム | 善光寺街道を中心に |
| ②伝統を今に紡ぎ継承する筑北「文化」追究チーム | A陶芸 B太鼓・篠笛 C料理 Dうどん |
| ③取り組みを未来につなげる筑北「村おこし」チーム | 筑北村の魅力をアピールする(きささげ・わんぱく公園 等) |

今年度はどんな学習ができるのでしょうか。地域の方ともつながりながら、筑北村のよさを感じ、筑北村のためにできることを考える活動になるといいなと思います。地域の方にもお世話になると思います。どうぞ宜しくお願いします。



善光寺街道ウォーキングイベントに 中学生が参加しました

6月12日(日)に市民タイムス主催の善光寺街道ウォークイベント2022「ふるさと再発見 今を歩く」という行事に、昨年度のあずまやタイムで善光寺街道について学習し、今年度も善光寺街道のグループを希望した2、3年生が参加しました。坂北駅から青柳宿→大切り通し→石碑「一口坂」→駒が石→ガッターリ→麻績宿→麻績村役場までの約5kmを解説を聞きながら歩くイベントです。今年は1年遅れの善光寺のご開帳なので、善光寺街道にもスポットが当てられていますね。スタッフも入れると100名を超えるたくさんの人が参加したようです。聖南中は少し前まで隔年で善光寺街道を歩いたり、毎年、学校総合「あずまやタイム」の講座として、体験学習に取り組んだりしてきました。そのつながりもあって、「中学生ガイドをやってみませんか」と声をかけていただき、代表の生徒が青柳宿、石垣の水路、大切り通しの3カ所で見どころを説明する機会を得ました。



参加者を大きく2つのグループに分け、前半、後半の2回ずつ説明をしました。3カ所とも、とても堂々と説明し、役割を果たすことができました。生徒の感想や投げかけた質問が愉快で、途中で笑いも起こり、終始和やかな雰囲気です。説明が終わると、参加者の方からいろいろ話しかけられたり、質問されたりしていましたが、中学生ながら、かなり知識が豊富で、質問されたことに淀みなく答えていて、びっくりしました。昨年度の学習や事前の下見での学習が活かされていて、すごいなと感じました。自分たちが暮らしている地域に、こんなに素晴らしい文化財があることを改めて感じ、更に多くの方に知ってほしいと思ったことでしょう。いずれは、自分たちでイベントを企画して、地域の方に紹介できたらすごいですね。今年度の学習への期待が高まります。

